

同時記者発表:富士宮市

令和4年9月15日

富士宮市

国土交通省 中部地方整備局

静岡国道事務所

道の駅「朝霧高原」において防災訓練を開催します！

近年、気候変動による自然災害の頻発化に加え激甚化しているなか、来るべき自然災害に備え、有事の際にどう行動すべきかを確認しておくことは大変重要です。

災害発生時、地域振興施設が保有している防災機能を、迅速かつ円滑に機能させることを目的に、「防災道の駅」に選定されている道の駅「朝霧高原」において、関係機関と連携して防災訓練を実施します。

この訓練では、「道の駅」をご利用中のお客様にも参加いただく予定です。

実施内容

- 実施日時 令和4年9月22日（木）10:00～12:20
（予備日）令和4年9月28日（水）10:00～12:20
- 実施場所 道の駅「朝霧高原」（静岡県富士宮市根原 492-14）
- 被害想定 施設周辺地域で最大震度5弱、施設利用者に負傷者有り、施設全館停電、トイレ通水不良
- 主な内容 ①安否確認 ⑤非常用発電機の確認
②避難誘導 ⑥災害用トイレの設置
③設備被災点検 ⑦消火訓練
④被災状況伝達
- 参加機関 株式会社富士山（「道の駅」の管理・運営者）、富士宮市、静岡国道事務所、静岡県、静岡県警察本部、富士宮市消防本部

配付先 静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ、富士宮市記者クラブ

問い合わせ先 富士宮市 産業振興部 観光課 セルナルド 祐慈^{ゆうじ} TEL: 0544-22-1155
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所

副所長 飯田 明弘^{いいた あきひろ}、総括保全対策官 加藤 隆雄^{かとう たかお} TEL: 054-250-8900
静岡国道事務所公式ツイッター @mlit_shizukoku

参 考 道の駅「朝霧高原」では、9月16日（金）～10月16日（日）の間、「大規模災害の写真展」を開催し、東日本大震災などの大規模災害の記録写真と被災遺物を展示し、災害記録の継承を図るとともに、併せて防災技術の展示を行います。

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

場所：道の駅「朝霧高原」（静岡県富士宮市根原 492-14）
防災訓練時の配置（イメージ）



1. 道の駅「朝霧高原」防災訓練 タイムスケジュール（予定）

- 10:00～10:10 開会
- 10:10～10:20 地震発生
- ①安否確認（「道の駅」利用者と従業員の安否確認）
- 10:20～10:40 ②避難誘導（各エリアの施設利用者の避難誘導）
- 10:40～11:00 ③設備被災点検（道路施設、地域振興施設、ライフラインの確認）
- 11:00～11:10 ④被災状況伝達（関係機関への被災状況の伝達）
- 11:10～11:20 ⑤非常用発電機の確認
- 11:20～11:55 ⑥災害用トイレ設置
- 11:55～12:15 ⑦消火訓練（水消火器による消火訓練）
- 12:15～12:20 訓練総括、閉会

2. 参考

道の駅「朝霧高原」の多目的広場では「大規模災害の写真展」を開催し、東日本大震災などの大規模災害の記録写真と被災遺物を展示し、災害記録の継承を図るとともに、併せて防災技術の展示を行います。

大規模災害の写真展

東日本大震災などの大規模災害の記録写真と被災遺物を展示し、災害記録の継承を図るとともに、併せて防災技術の展示を行います。

日時 令和4年9月16日（金）～ 令和4年10月16日（日）（10:00～17:00）

場所 道の駅「朝霧高原」多目的広場 〒418-0101 静岡県富士宮市根原492-14

※状況によっては、開演・閉演時間が変更になる場合があります。

大規模災害の記録写真



岩手県宮古市

大災害発生時は、自衛隊・警察・消防などが被災地の救援へ。被災地の人々や避難者には食糧や生活用品等物資が必要。しかし、東日本大震災は『津波型』災害。津波で運ばれた瓦礫が道路を塞ぎ、救援を阻みかねない。病院へケガ人を運ぶことも困難に。

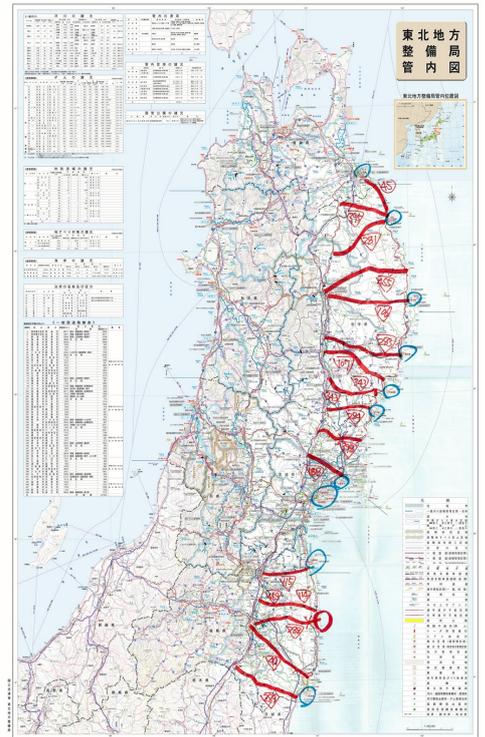


宮城県石巻市

※東北地方整備局より提供

東日本大震災の被災遺物

くしの歯作戦図や損傷した道路標識の実物を展示します



くしの歯作戦図



損傷した道路標識

防災技術

災害時に役立つ防災技術を展示します



移動可能なコンテナ型ムービングハウス



空気製水器

道の駅「朝霧高原」防災訓練 (9月22日) 取材申込書

取材をご希望の報道関係者様は下記に必要事項を記入の上、
令和4年9月21日(水) 15時までに下記宛てに送付願います。

FAX番号：054-250-8911

宛先：静岡国道事務所 総括保全対策官 かとう たかお 加藤 隆雄

電子メールにて送信される場合は、cbr-s-kanri1-2@mlit.go.jp 宛てにお願いします。

貴社名			
取材代表者氏名・人数		() ほか ____名	
連絡先	電話番号		中止等の連絡に使用します
	電子メール		